

令和7年度 北海道羽幌高等学校 学校評価（保護者） 集計

令和8年2月2日（月）集計 回答数71名（回答率50.0%）

A:あてはまる=4点 B:だいたいあてはまる=3点 C:あまりあてはまらない=2点 D:あてはまらない=1点

領域	評価の観点	R07	R06	R05	ご意見・ご要望	
学校運営	組織運営	1 本校の学校教育目標や教育実践は、生徒の実態や保護者・地域住民の願いを踏まえたものとなっている。	3.31	3.22	3.03	△PTA役員を離れてみて、こんなにも学校運営についてわからなくなると思ってもみませんでした。と言うことは、役員以外の皆さんはそれを感じないまま、学校が「こうですよ」と案内を出せば「はいそうですか」とさりとら受け取っていると言うことでしょね。やはり定期的に学校に足を踏み入れて、学校が、PTAが、事務が、先生方が、どのように活動し、生徒と接し、生徒の教育のために動いているのか、色々視ることが必要だなと感じています。自戒も含め。 ●部活動について、主顧問が途中で不在となり、その後副顧問も中途半端な去り方をし、学校の対応に不信感を抱きました。
		2 育成を目指す資質・能力を踏まえ、学校内外の教育資源を活用した教育活動が実践されている。	3.30	3.23	3.09	
		3 前年度の学校評価や反省事項に基づいて、教育活動の改善を適切に行っている。	3.27	3.10	2.97	
		4 信頼される学校づくりに向けて、交通法規等の法令遵守や体罰防止など服務規律の保持及び危機管理に努めている。	3.35	3.29	3.14	
		5 研修を積極的に推進し、実践的指導力の向上に励み、資質向上に努めている。	3.28	3.22	3.06	
	働き方改革	6 組織的な取組により、業務改善への意識を高めている。	3.30	3.11	2.97	
		7 効率的な業務の精選・遂行とそのスケジュール管理に努めるなどとして、「働き方改革」を進めている。	3.27	3.11	2.96	
教育活動	教務	8 学習シラバスを活用した授業展開や観点別評価により学習評価を適切に行い、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を図っている。	3.25	3.25	2.97	△シラバスに沿った授業体型に異論はありません、良くできていると思います。 いつも思うのですが、自主性・主体性・意欲的…を語るとき、それがもともと自己肯定感の高い生徒の独壇場(悪い言い方ですが)となることを危惧しています。自己肯定感の低い生徒に対し、時に主体性などの高い目標は、より自己肯定感を下げる言葉となる場合があります。高みを指す生徒には高みを、そう「出来ない」(やらない、しない、したくない)のではなく、出来ない、のです生徒に対して温かい手を差し伸べる教育であって頂きたいと思ひます。教育のいろはもわからずに、抽象的で具体策もない意見で大変申し訳ありませんが、ここに留めていただければ。 ○高校になると、先生との関わりも多数になり、相談するにあたり、迷う様子がありません。しかし、意図的に相談機会を設けてくれたり、適した先生に繋いでくれたり、とても手厚さを感じています。親の立場としての悩みまでも、相談に応じていただきありがとうございました。 ▲「業務」と言うものがありますからあまり盛りませんが、ひと昔のように朝登校時に玄関で「おはよう！」と立っている先生を見なくなりました。寂しいね。 ○先生が熱心です。頑張る生徒を本気で応援してくれ、子どもたちが喜んでる声を沢山聞きます。ありがとうございます。 ●部活動については、外部指導にスライドする経験もあり一概には言えませんが、家庭や社会で経験出来ないことを「仲間と楽しんで体験する」場所であってほしいと思います。 ▲生徒同士のいじめは先生方にはなかなかわかりません。高校になると、先生との関わりも多数になり、相談するにあたり、迷う様子がありません。しかし、意図的に相談機会を設けてくれたり、適した先生に繋いでくれたり、とても手厚さを感じています。親の立場としての悩みまでも、相談に応じていただきありがとうございました。 ▲生徒同士のいじめは先生方にはなかなかわかりません。そして、いじめがなくなることもありません。生徒アンケートに、生徒が書くわけがありません。親にもなかなか言いません。どの子どもも、何かあったらめんどくさいんです。アンケートを誰かみにしないで下さいね。何かあるとすぐ先生方が責められますが、先生方が悪いわけではないことはわかっています。ただ、いじめはいじりやふざけではない、暴力であり、犯罪だということだけはしっかり教えてあげて下さい。いじめられて学校に来られなくなる子ども、未来があるからなどといじめる子を大敵にする風潮はおかしいです。聴感などをもっての他です。すべし明らかにして教事、が大仕事ですよ。 ▲羽幌町は、小・中・高校生、交通ルールやマナーを遵守する子どもがほとんどだと思います。マナーと言うか、モラルが欠如しているのは大概大人です。子どもの悪い見本にならないように勉めたいものですね。
		9 知識・技能の習得に加え、教科横断的に思考力や判断力、表現力などの活用学力を育む授業を実践している。	3.24	3.25	3.00	
		10 自主的・意欲的に学習(特に家庭学習)に取り組む習慣を身に付けさせる工夫・取組を行っている。	3.11	3.08	2.87	
		11 一人一台端末を活用した個別最適な学びと共同の学びの実現に向け、教育活動でICTや情報ツール、情報資源の活用を推進している。	3.21	3.29	3.03	
		12 Webページやメール配信、各種通信等で本校の教育活動を外部に積極的に発信している。	3.20	3.34	3.31	
	総務	13 学校行事の公開や地域の行事等への参加を通して積極的に地域や関係機関・他校種等との連携に取り組んでいる。	3.20	3.31	3.21	
		14 学校とPTAの連携が十分に図られ、PTA活動も充実した取組になっている。	3.27	3.07	2.93	
		15 いじめ防止に向けた校内体制が確立されており、日常から生徒の状況把握及び未然防止・早期発見に努めている。	3.25	3.08	2.97	
	生徒指導	16 学校行事や部活動等を通して生徒が自ら考え仲間と協働する力を育んでいる。	3.30	3.38	3.23	
		17 ボランティア活動等の地域と連携した活動を通して自尊感情や自己有用感の高揚を図っている。	3.23	3.22	3.13	
		18 多様な生徒の特性や悩みを理解し、カウンセリングや特別支援教育体制の充実を図り、サポート委員会など校内体制の確立と関係諸機関との連携に努めている。	3.30	3.13	2.90	
		19 各教科の授業や各種教室・講演会等を通して命や健康・安全の大切さを指導している。	3.28	3.17	3.13	
	健康安全	20 生命尊重の精神を養い、家庭との連携を深めながら、健康の保持増進に努めている。特に交通ルールやマナー指導を徹底し、交通安全に対する意識の高揚に努めている。	3.31	3.14	2.94	
		進路指導	21 生徒の自己実現に向け、3年間を見通した組織的・体系的な進路指導(キャリア教育)を行っている。	3.31	3.20	
	22 収集・分析した進路情報を進路ガイダンスや保護者説明会などを通して生徒や保護者に適切に提供している。		3.31	3.23	3.07	
	23 生徒個々の良さや可能性を引き出し、各種の資格取得を目指し、一つ上の進路目標や将来の生き方、人生設計を育む態度を育成している。		3.15	3.19	3.01	
	道徳教育	24 教科等横断的な視点により学校教育全体で道徳教育に取り組んでいる。	3.23	3.11	3.03	
		25 地域の人材や関係諸機関と連携した道徳教育に取り組んでいる。	3.18	3.13	2.99	
その他	○いつもありがとうございます。今後も親子共々宜しくお願い致します。○3年間ご指導いただきありがとうございました。△くたくたと取り留めなく書いてすみません。モンパって言われたらどうしよう…家庭でも子どもの教育というのは大変なものなのに、高い志で教師と言う素晴らしい仕事に就かれた先生方には頭が上がりません。ちょっとくたくた、フワフワ、すっぱくた我が子ですが、優しさだけはあります、今後もお世話になるとは思いますが、よろしく願いいたします。△部活動の種類が少ない。入学する人が増えるようもう少し部活動を頑張ってほしいです。女子バレー部が出来たらいいですね。					

全項目平均値 3.26 3.19 3.04